



発行 公益社団法人
武蔵野市シルバー人材センター
編集 広報編集委員会
武蔵野市西久保 1-6-27
多摩信用金庫武蔵野支店 4 階
電話 0422-55-1231 (代)
URL <https://www.musashino-sc.or.jp/>

223(新年)号 もくじ

■安達新会長より新年のご挨拶……………	1
■松下市長・干支会員よりご挨拶……………	2
■会員心得十か条・就業心得十か条……………	5
■突撃レポート 現場へGO!……………	6
■私のふるさと……………	7
■交流会、新入会員紹介、編集後記……………	8



新年の挨拶

会長 安達 勝

新年明けましておめでとうございます。
年頭挨拶に先立ち、一言述べさせていただきます。

皆様には既にご報告致しましたように、昨年11月に加藤会長が急逝され、11月の理事会で私が急遽、新会長に、小野理事が新副会長に選定されました。未熟者ではありますが、当センターの発展のため、努力していく所存です。

さて、昨年は一昨年と同様「新型コロナウイルス」の影響で、センター活動を引き続き抑制しなければならない状況でした。そのような中ではありましたが、長年の懸案事項でありました事務所の移転も無事終わる事が出来ました。又、このウイルスに対する国や地方公共団体の対策のため、当センターにおいては契約金額が例年に戻りつつあり、明るい状況も見えますが、一方で会員数の減少という大きな問題を抱えています。この原因は、当センターに限らず全国的に言えることですが、「元気なシニア層が増える中、自分はシルバーではないと考える人や生活のため報酬を重視する人のシルバー離れもあるのではないか」とも指摘されております。

今年度は「令和3年度以降の改革」を軌道に乗せる重要な年であります。その「改革のねらいと方向」については前回の絆(222号)で詳しく述べられているためここでは多くを語りませんが、概念的に言えば、シルバー人材センターの本来の理念・目的を再確認し、「会員、班長・副班長、地区長、理事、事務局員がそれぞれの役割を全うし、より良い魅力あるシルバー人材センターにしていきたいと思います」という事であります。そうすれば必然的に新入会員の増強にもなると考えています。

そのための重要なポイントの一つである「地区活動の強化(地区の活性化)」について、この紙面を借りて簡単に述べさせていただきます。我々は「会員の活性化なくして、シルバー人材センターの発展はない」との認識から、地区長制を採用し、地区活動の強化を図ることにしております。10月に新地区長に説明会が行われ、スタートしたばかりですが、軌道に乗せなければならない今年の重要課題と捉えております。何事もそうですが、「紙に書いて終わりではなく、実行して初めて意味がある」との認識を強く持っております。これを実行するためには、関係者の強い信頼関係がなければ成り立ちません。従って、各理事はその先頭に立って事務局と共に、地区長はじめ、班長・副班長、会員の皆様と協力し、密な協力関係を築いていく所存であります。

「言うは易く行ふは難し」、「水は低きに流れ人は易きに流れる」のことわざのごとく、これを進めることは容易ではありませんが、焦らず、一步一步地道に進めていくつもりです。又、シルバー人材センターの理念や目的に沿って、5ページに「会員の心得十か条」と「就業の心得十か条」書かせて頂きましたので、ご一読の上、遵守下さいますよう、重ねてよろしくお願い致します。

最後に、今年もコロナウイルスに悩まされる状況が続くと思います。会員の皆様にとってご健康と幸せな年であることを願い、新年の挨拶とさせていただきます。



干支(寅年)の手芸品

今年寅年（とらどし）

虎のイメージどおり、寅年の人の性格は正義感が強く、たとえ逆境にあっても立ち向かう強さを持っているのが特徴と言われています。寅年の年男・年女の皆さんに寄稿をお願いしました。

下記のテーマで寄稿をお願いしました

①新年の抱負 ②私の健康法 ③私の趣味



小坂 強

昭和13年生（吉祥寺南町）②私の健康法

12年程前から朝6時15分に起床し、EチャンネルのTV体操をほぼ毎朝しています。愛犬がいた間はそれから井の頭を一周していました。今は体操の後自転車で一周しています。



近藤 久美

昭和13年生（境南町）③私の趣味

シルバー入会と同時に、コーラス福寿草にも入部。老人施設へのボランティアなど皆さんと楽しく歌うことで、趣味が健康法にも役立っています。今年もよろしく願います。



櫻井 勝實

昭和13年生（吉祥寺北町）②私の健康法

シルバーに世話になり10余年。現在緑化班にて、市内公園の仕事をしています。始めはきついが、1ヶ月もすれば馴れます。四季を通じて自然相手の仕事、私の健康の基です。



清水 美恵子

昭和13年生（桜堤）①新年の抱負

シルバー人材センターに入会してから22年余りが経ちました。これからも健康第一で、コロナにも負けずに頑張ります。



田原 捷之

昭和13年生（境）③私の趣味

新年おめでとうございます。私は長年家庭菜園を趣味として、プランターで栽培しています。春に苗を植え、夏に多くの実を付け、毎日食卓で味わうのが今一番の楽しみです。



出口 昌実

昭和13年生（御殿山）③私の趣味

「高尾山健康登山2100回」成満。苦節10年（69→79才）奇しくも令和元年にゴール。健康だから登れるのだと言い聞かせながら登り続けた。ダメ虎84才彼の勇者今何処。



南部 亨司

昭和13年生（境南町）①新年の抱負

84歳年男。今年も市報配布・毎朝のラジオ体操、散歩、家族食材仕入れ担当を元気で続けて行こう。健康に留意し、毎日感謝、感謝の気持ちを大切にして、頑張ろうと思っています。



松木 元次

昭和13年生（吉祥寺東町）③私の趣味

ガンバレ頑張れの声援と大太鼓の音、マラソン大会の数々の完走証と、大雪渓を上りつめ、コマクサやチングルマ天空のお花畑を描いた絵画帖、就労で頂いた私の思い出青春切符。



村田 正一

昭和13年生（関前）②私の健康法

健康の手段として歩く事で仕事のある日は3千歩近く歩く事があり満足しています。そして自分の楽しいと思うことをすることです。誰にも迷惑のかけぬ範囲で。それと日々の晩酌です。料理も自作です。

山口 融子

昭和13年生（境）①新年の抱負

本年も心身共に健康に過ごせますように願っております。又、週1回の仕事をさせて戴き実益と社会参加と心得て、明るく生活が出来ますよう願って居ります。

青柳 敏直

昭和25年生（境）③私の趣味

ヘタですが、GOLFが好きですね。かれこれ50年たちますがまだまだうまくありませんが、飽きないスポーツです。特にハワイ島はゴルフ天国です。元気なうちにハワイ島でラウンドしたいですね。

池内 洋子 昭和25年生（吉祥寺本町） ②私の健康法 最初に市報配布をさせていただいてから早10年が過ぎました。現在は補習教室で小・中学生から元気をもらっています。健康のためなるべく毎日歩くよう心がけています。	磯部 良子 昭和25年生（桜堤） ①新年の抱負 光陰矢のごとし。気がつけば私の生きてきた歳月が現代史になっている。世の中はドラスチックに変わっている。どう変わっていくのか。私なりの視点で興味津々、見ていきたい。
海老原 知子 昭和25年生（吉祥寺本町） ①新年の抱負 新しい年を迎え、コロナ禍の中、元気に過ごすことができ感謝しています。自分に合った健康づくりを見つけ有意義な日々を送れたらと思っています。	大石 茂 昭和25年生（桜堤） ③私の趣味 今年こそは、コロナが終息し、しばらく会っていない気の合った仲間達と、毎年4回、3ヶ月ごとに行っていたゴルフコンペが、早期に開催ができることを楽しみにしています。
 大西 恵子 昭和25年生（吉祥寺本町） ②私の健康法 私の健康法は階段を使うことです。8階に住んでいるので、朝刊を取りに行く時と、買い物に行く時の2回の往復ともに階段です。そのおかげか足の衰えも気にならず元気に過ごしています。	葛馬 秀美 昭和25年生（桜堤） ②私の健康法 加齢による少糖、少塩、少油の3少を目指しています。適度に散歩し、毎日筋トレ習慣。晴れた日に日光浴をします。健康第一で体を動かし栄養面には果物と野菜を中心に摂取しています。
 後藤 順一 昭和25年生（境南町） ②私の健康法 入会して主に市報配布を担当して9年になります。初めはカートを引いていましたが、今は自転車を押しています。歩くことは身体に良く、生活の基本です。今年も頑張ります。	後藤 純子 昭和25年生（境南町） ②私の健康法 コロナ禍の中、地域小学校の消毒作業を行っています。学校は階段が多く何回も行き来するので、足腰が鍛えられます。作業時に使う筋肉を意識し筋力アップを図っています。
 齋藤 俊明 昭和25年生（境） ②私の健康法 5時半起床、軽く朝シャン、一杯の水、飴玉を頬張りつつ散歩より速目の歩調で、歩数約1万、行程80分。好みの曲をお供に、時には般若心経をブツブツと。こんな日常が10年程続いています。	 三枝 苗文 昭和25年生（吉祥寺北町） ③私の趣味 定年退職後、趣味と実益（健康維持）を兼ねて始めたのがウォーキングです。街中ウォーキングに始まり、最近は近郊の山歩きに嵌まっていて、気持ちよい汗を流しています。
佐藤 悦子 昭和25年生（吉祥寺北町） ③私の趣味 無芸無趣味で還暦を迎えた頃「歴女」城ガールの流行到来。影響を受け目下「日本百名城」踏破に挑戦中です。特に山城のロマンあふれる石垣や土塁に圧倒されています。	 滝口 優子 昭和25年生（御殿山） ②私の健康法 毎朝6時25分からNHK・Eテレ「テレビ体操」に合わせて体を動かすようになって1年半。番組後、スクワットと太腿の筋トレ3種も実行。最近、市報配達が楽になりました。

滝澤 真理子 昭和25年生（吉祥寺本町） ③私の趣味 趣味はコーラスです。合唱団に所属しながら友人4人で歌のボランティアもしていました。しかしコロナ禍でその活動がすべて中止になりました。再開できる日を待っています。	 立崎 英利 昭和25年生（緑町） ①新年の抱負 私は新年の3月で72歳になります。これまでの人生は自己中であつたと思っております。新年からは少しでも世の為になることを心掛けて人生を全うしたいと思っています。
 谷 正幸 昭和25年生（中町） ②私の健康法 私の健康法はロードバイク（自転車）である。毎週、多摩川沿いに羽田までの70キロを16年間継続している。植木班の先輩に負けない体力づくりと思い頑張りたい。	中村 正幸 昭和25年生（吉祥寺東町） ①新年の抱負 明けましておめでとうございます。新型コロナで何処にも行けず、我慢の日々でしたが、今年こそは旅行したいですね。巣もり状態の孫がもう2歳。あちこち連れ出すぞお～!!
西田 直子 昭和25年生（吉祥寺東町） ①新年の抱負 体が動くうちに何かお手伝いをお願い入会しました。家族、友人、その他周りの人達が幸せに過ごせることを願いながら、無理せず役に立てることが目標です。どうぞよろしく。	 西村 健 昭和25年生（吉祥寺北町） ②私の健康法 武蔵野健康づくり支援センターの推進委員をしています。自分の健康は自分で守るを合言葉に市民への健康づくりのきっかけのお手伝いをして、これが自分の健康法と思っています。
 松尾 哲 昭和25年生（緑町） ③私の趣味 私の趣味は俳句と読書です。清沢満之、鈴木大拙、西谷啓治の本をよく読みます。最近作った句を下に2句 ○くーちゃんと叫ぶ孫の声天高し ○胎の孫や弥勒の微笑を神無月	ユーマンイルディフォンソ 昭和25年生（境南町） ③私の趣味 私の趣味は、ギターを弾く事と音楽を聴く事です。来日直後は余り日本語が解らず、人とのコミュニケーションが取りづかった私を慰めてくれたのが音楽とギターでした。



シルバー人材センターに期待します

武蔵野市長 松下玲子

新年あけましておめでとうございます。

武蔵野市シルバー人材センターの会員の皆さまにおかれましては、晴れやかな新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、数度に渡り新型コロナウイルス感染症に係る緊急事態宣言が発出されるなか、市民の暮らしや企業活動などに不可欠なサービスを提供し、地域社会を支えていただいた皆さまに対し心より感謝と御礼を申し上げます。

昨年7月には皆さまの悲願でもありました、新事務所への移転が実現しました。旧事務所の建物老朽化や構造上の課題など、長い間ご不便をおかけいたしました。新事

務所は三鷹駅から徒歩圏内にあり、エレベーターも設置されており、今後の様々な活動や会員同士の交流など、これまで以上にご活用いただきたいと思います。

市では、武蔵野市第六期長期計画に定める「誰もが安心して暮らし続けられる魅力と活力があふれるまち」の実現に向けた取組みを進めています。新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、生活様式は一変し、社会情勢も変化している中、就業や地域活動を通して市民生活を支えるシルバー人材センターに求められる役割は、今後ますます重要になると思います。引き続き、高齢者がいきいきと元気に楽しく活躍できる環境づくりに向け、皆さまとともに取組みを進めてまいります。

結びに、武蔵野市シルバー人材センターのさらなる飛躍と皆さまのご健康とご多幸をお祈りしまして、ご挨拶いたします。本年もどうぞよろしくお願い致します。

会員心得十か条・就業心得十か条

会員の皆様、日頃より、当センターの活動にご協力頂き、有難うございます。皆様におかれましては、当センターの目的や理念、就業のガイドラインなどについて、入会時の説明や適宜配布されるパンフレットなどで説明しておりますためご存知のことと思います。

一方、誠に残念ながら、就業などにおいて種々のトラブルが発生しており、センターの信頼が失われている現状があります。従って、当センターの理念などの再確認と当センターの信頼回復のため、「会員心得十か条と就業心得十か条」を下記のように作成しました。内容はごく常識的なもので、既に実践しているものと思いますが、再確認の意味で、ご一読頂き、遵守下さいますよう、よろしくお願い致します。

会長 安達 勝

会員心得十か条

私は武蔵野市シルバー人材センター会員として十か条を遵守します

- 1 シルバー人材センター会員としての誇りと自信、自覚を持ちます。
- 2 自主・自立が組織理念です。自分たちで育て、発展させていきます。
- 3 共働・共助が事業理念です。お互いに協力し、助け合い、仲良く働きます。
- 4 安全は全てに優先するが基本理念です。ルールを守り健康的な生活を送ります。
- 5 自己満足・自己陶醉に陥らず、相手には耳を傾け、仲間意識を持って事に当たります。
- 6 センターを通して人と人との連鎖を作り、社会貢献と地域貢献に繋がっていきます。
- 7 仕事の受注・交渉は全てセンター経由とし、直接の交渉当事者にはなりません。
- 8 礼儀・礼節は忘れずに、お互い挨拶を省略しないようにします。
- 9 何事にも関心・好奇心を持ち、チャレンジ精神を養います。
- 10 個人情報とは充分配慮して取り扱います。

就業心得十か条

私は武蔵野市シルバー人材センター会員として就業の心得十か条を遵守します。

- 1 就業規約を守り、ルールに反することはいたしません。
- 2 相互共助・共働の精神を忘れず、実をあげる事に努力します。
- 3 ユーザーとの交渉はセンターに一任し、直接の交渉当事者にはなりません。
- 4 先輩・リーダーのアドバイスを尊重し、知識・技能等を磨き、そして共有していきます。
- 5 一人の信用は全員（全体）に繋がる事を念頭に置き、誇りを持って就業にあたります。
- 6 安全を第一義とする基本理念に則り就業に携わります。
- 7 接客マナーに常に気を配り、顧客には誠意をもって接遇します。
- 8 自分だけ良ければいいのでは無く、ワークシェアリングを忘れません。
- 9 労働行政に関わる法令遵守（コンプライアンス）に心掛けます。
- 10 挨拶は就業の基本と心得、決して省略はしません。

突撃レポート

現場へ



「私の就業体験記」

センターの移転で新しい仕事場・ふれあい松本（吉祥寺北町1-27-11）に引っ越しをした手芸小物班の皆さんの活動場所にお邪魔し、5人の皆さんにお話を伺いました。



「手芸小物班」の巻



金子良子さん



麻生秋子さん



先川美恵子さん

——活動をはじめられたキッカケについてお聞かせください。

金子さん 28年前、手芸班は家事支援には好きな裁縫の仕事がなくて、最初は手芸サークルのような形でスタートしたのですが、趣味を実益につなげようというセンターからの要望もあって手芸作品の販売の仕事になりました。

先川さん、麻生さん もともと洋裁が好きではじめました。

田中さん この活動を知って手芸班に参加したくてSCに入会しました。副業の手芸班と家事支援の仕事もしながら参加しています。

熱田さん センター加入時に得意なことに「洋裁」と記入したらスタッフさんからスカウトされて…（笑）

——どんな作品を作って販売していますか？活動の様子をお聞かせください。

先川さん バッグなどの袋物、エプロンや割烹着、帽子や洋服など多種にわたります。

金子さん 手芸班では毎年2,000枚を目標に雑巾を縫って、市内の小・中学校に寄贈しています。これはボランティアの活動ですが、すでに10年目。昨年は市からこの活動の表彰をうけました。

熱田さん 私は何よりも楽しく取り組みたいので、自分が好きなものを中心に製作しています。

麻生さん 春には、新入園・入学準備のバッグや小物の注文製作にも対応しています。

田中さん 私は好きな刺し子の作品が多いです。

——大変なことや苦勞されていることはありますか？

先川さん 月に2回（第1・3木曜日）に市役所前で販売をしますが、作品の運搬が女性だけではなかなか大変で、力のある人手が欲しいところです。

麻生さん 販売場所が、市役所だけなのでこれから増やしていきたいのですが、なかなかいい会場が見つからず困っています。

——この仕事で気をつけていることはどんなことでしょうか？

金子さん 検針や作品の完成度の検品などはクレームが出ないように充分気を配っています。

先川さん 作品ではありませんが、「売れる商品」でなくてはいけないので、自己満足な作品ではなく、売れるものを作ることが大事だと思っています。

田中さん 手芸班の会計を担当しています。金銭の管理なのでとても気を使います。

——手芸班の活動で嬉しいことや、やりがいは？

麻生さん 作品のクオリティーをプロに認めてもらえたことかな。とても励みになります。

熱田さん 時間がないのに、その合間に頑張って作り上げた時の達成感はたまりませんね。

金子さん、田中さん お客さんから手作りの良さを褒めていただき、またここに来れば買えるからとリピートしてくださるのも嬉しいです。

——これからの手芸班についてお聞かせください。

熱田さん 販売場所を増やしていきたいですね。

麻生さん 入園・入学グッズの受注も増やしたいです。

先川さん コロナ禍で活動に制限が多い中、今までの良さを残しつつも、次なる新しいビジョンに向けて前進していきたいです。



熱田恵子さん



田中光子さん

取材は毎年恒例の干支づくり（寅の子）の作業場に伺いました。互いの技術を持ち寄り、教えあつての作業は和気あいあいと笑いが絶えませんでした。手芸班の製作販売は主になる就業とは違う副業の場。いつもの仕事の話や会員同士の交流の場にもなっていました。益々のご活躍を期待します。新規会員も募集中和のことです。

項目	内容
仕事の内容	手芸品小物の制作販売
仕事の場所	作業場所（ふれあい松本）販売場所（市役所）
仕事の時間	毎週水・木曜日10～15時
就業の人数	16名（女性15名、男性1名）
平均的収入	4,000～5,000円（月額・一人当たり）
事務局担当	小木曾

私のふるさと

—— 第29回 岩手県奥州市江刺 ——

中町 梅津 通郎会員

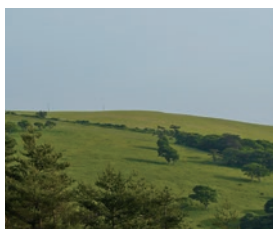


汽車の窓 はるかに北にふるさとの

山見え来れば 襟を正すも (石川啄木)

●ふるさとは岩手であり、江刺岩谷堂です。江刺は合併で2006年に奥州市という人口県内2位という大きな市になりました。新奥州市の中心となった水沢は、私にすれば母校水沢高校のあった隣の町と言う感覚。ふるさとの江刺岩谷堂は、やがて北上川に入る川が町の真ん中を流れる田園地帯。西の遠くには山並が見え、東側には小高い丘があり緩やかに平地へと続く。このふるさとに帰る時、岩手の歌人啄木の冒頭の歌がいつもありました。

江刺の自慢の一つが種山ヶ原です。標高600～870mの高原で、ここは宮澤賢治ゆかりの「イーハトーブの風景」の一つとして国の名勝に指定され、彼はこの地をこよなく愛し、その風景や気象を題材に代表的な童話「風の又三郎」や多くの詩・短歌を残しました。広大な高原なので草がなびく様は海のように、そんな詩を紹介します。「海だべがどオラ思たれば やっぱり光る山だたじゃ ホウ 風こ吹けば鹿踊りだぢやい」。賢治がよく漏らすホウという掛け声と方言が面白く味わいある詩句です。



★^{しし}鹿踊は有名な民間伝承の芸能ですね。写真や映像でよく見かけます。

●鹿踊は全国に誇る伝統芸能。角がある鹿の頭部を模した頭とそれから垂らした布で上半身を隠し、丈高いササウを背負った踊り手(大体8名)が鹿の動きを表現するように上体を大きく前後に揺らし、腹に抱えた太鼓を叩きながら激しく飛び跳ね舞います。



神社の神事や祭り、お盆の先祖供養等、寺社の境内や街の辻あちこちで踊られます。我が家でも父の御霊供養に招いたことがありました。鹿踊が今も続いているのは嬉しいです。現在、観光名所「えさし藤原の郷」で毎日曜に演じられ、旅行客も気軽に観られます。

●唐突ですが、「緑の丘の赤い屋根 とんがり帽子の時計台、鐘が鳴りますキンコンカン メイメイ子ヤギも鳴いています」という歌に聞き覚えありませんか？

★子供の頃よく耳にしました。

●これは昭和22年から3年半続いたNHKの長寿ラジオドラマ「鐘の鳴る丘」(菊田一夫脚本)の主題歌「とんがり帽子」(作詞＝菊田一夫、作曲＝古関裕而)で全国的にヒットしましたから皆さんも覚えておいででしょう。ドラマは復員してきた主人公が戦争孤児たちと信州の山里の丘の上に共同生活のできる施設を造り、明るく強く生きていく姿を描いたもので多くの人の共感を呼びました。この作品のモチーフになった建物が菊田一夫の家族が疎開していた岩谷堂にあったのです。その建物は当時の町役場でした。



擬洋風建築で外観3層からなり一番上の八角形の塔屋に鐘がありました。その天辺にとんがりがあったのです。あたかも帽子のように。子供の頃、この役場広場でよく遊んだものです。これは「旧岩谷堂共立病院」として1874年に建てられて以来、様々な公共施設に転用されましたが、現在は県の有形文化財「明治記念館」として公開されています。今は朝晩に「とんがり帽子」のメロディが流されています。

★えさし藤原の郷は6万坪を超える大規模なテーマパークだそうです。

●1993年のNHK大河ドラマ「炎立つ」のために大規模オープンセットが作られ、撮影後歴史公園に整備されました。奥州藤原氏の興亡を描いたドラマで藤原清衡のかつての館があった近辺跡に平安時代の建物群が再現されたものです。今日では様々な時代劇ドラマのロケで使われ、「みちのくのハリウッド」の異名があるとか(笑) ……………写真出典: Wikipedia

梅津さんは豊かな自然の中で幼少期を過ごされ、統合され都市化の進むふるさとを見てきました。目に映る景色は変わっても、ふるさとの山河は依然そこにあり、形変われども古き懐かしい建物や伝統芸能は今日も受け継がれている。何より心の中に生き続けるふるさとは変貌や退色することはないのです。(聞き手 高山編集委員)

交流会の歩み

平成30年度の総務部会で会員向けのアンケートを取りました。その中で会員同士の交流（旅行、親睦など）が欲しいとの声が多くあり、交流会を立ち上げる事になりました。

6月の事務局だよりで会員交流会発足のお知らせをし、8月には会員相互の交流を促進するために交流会プロジェクトボランティアメンバーの募集をし、現在8名で、企画、運営をしています。

交流会検討会としては、毎月第一水曜日10:00～企画、運営をしています。

これまで、

- ・ 深大寺への散歩会
- ・ I.C.Uへのお花見会
- ・ 逗子、鎌倉への散歩会
- ・ 築地場外市場、築地本願寺散策
- ・ 横浜、イングリッシュガーデン、中華街の散策会
- ・ 新年の集い（旧事務所での新年懇親会）
- ・ カラオケ会
- ・ 数独
- ・ 万葉集を読む

等を企画、運営してきました。

昨年は新型コロナウイルス感染症拡大防止緊急事態宣言が発出され交流会検討会も中止となりました。11月に緊急事態宣言が解除になり、交流会検討会を再開しました。

発足4年目になりますが、これから企画が整いましたら、事務局だよりでご案内をしていきます。

ぜひ参加をお待ちしております。

武蔵野市シルバー人材センターがある限り“交流会”は不滅です！！

交流会会長 加藤 伴子



深大寺での散歩会

編集後記

昨年の10月、11月と新型コロナウイルスの感染が激減しました。世界各地を見回すと再度の感染拡大する先進国が現れてきています。この「絆」第223号が配布されます新年令和4年において新型コロナの感染がある程度収まっていることを、現時点（令和3年12月）では願うばかりです。

さて新型コロナの感染が1年半以上拡大を続けている間にいろいろなことが起こりました。特に飲食店への自粛要請は長く続き関係のみなさんはたいへんご苦勞があったと拝察いたします。

我が武蔵野市の顔というべき吉祥寺によく出向きますが、空き店舗をよく見かけます。まただいぶ吉祥寺の街中に人が返ってきた感がありますが、夜の引けが早いように思われます。武蔵野市内にはもちろん個性豊かな商店街が他にもありますが、わが市の象徴である吉祥寺の街が元気になってほしいと切に思っています。常に住みたい街の上位である吉祥寺、筆者の65年になる生活圏である吉祥寺で積極的にモノを買いお酒を飲み食事をして微々たるものですが、「吉祥寺を元気に！」に貢献したいと思っています。(ME)